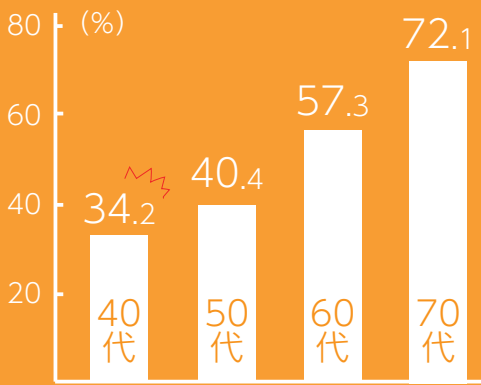


とくに
40代が
すくない...



H29 年度町国保健診受診率 (年代別)

40 代の受診率は 34%

町全体の健診受診率は 54.8%。しかし、40 歳代の受診率は 34.2%と 3 人に 1 人しか受けていません。50 歳代も 40.4%と低く (特に男性)、働き盛りの世代が受診していないのが現状。仕事や子育てが忙しいのは分かりますが、1 年に 1 回の健康診断。自分だけのためではありません。大切な家族のために年に 1 度の健診を受診しましょう！



『持病で病院にかかっている』

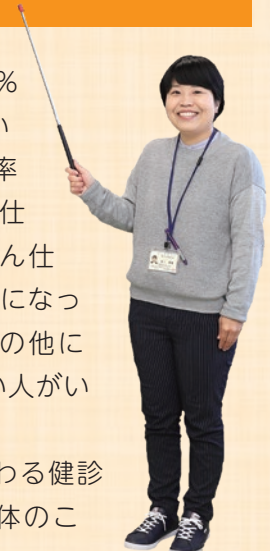
「毎月、血圧の薬をもらうために先生に診てもらっている」「治療で病院に行っているから健診の必要はない」とよく聞きます。

しかし、病気の治療は体全体を毎回検査している訳ではありません。年に一回は体の定期検査、つまりメンテナンスをする必要があります。日ごろの通院では分からない病気が隠れているかもしれません。

こんな言い訳に「心当たり」ありませんか？

町の健診受診率は 54.8%と約半数の方が受けていないのが現状。特に男性の受診率が低く、最も多い理由が「仕事が忙しい」です。もちろん仕事は大切なことですが、病気になっても働けるでしょうか？その他にもいろいろな理由で受けない人がいます。

早い方は 2 時間ほどで終わる健診です。1 年に 1 度、自分の体のことを振り返ってみましょう。



とくに
男性のみなさん
金川 美穂
保健師

『まだ若いから』

「まだまだ若いから」「調子もいいし元気だから問題ない」といった理由で健診を受けないケースがあります。町の受診率は 40 代から 50 代が低く、特に 40 代は 34%と 3 人に 1 人しか受けていません。

しかし、自覚症状がない病気も多く、症状が現れたときは手遅れといったことも。まだまだ若い今だからこそ早期受診を。



『仕事が忙しい』

「仕事が忙しいから健診を受ける時間がない」「収穫時期だから休めない」などの理由で健診を受けない方がたくさんいます。しかし、その仕事を続けられるのは健康だからこそ。もし病気になったら仕事どころではありません。家族のために年に 1 度は健診も受けてください。